

大学・学校法人向け  
**大学広報の支援**  
2023年度新サポートサービスのご紹介

PRクエスト株式会社  
2023年6月

# 大学広報の強化に向けて

少子化の影響で、学生募集停止のニュースが増えています。今こそ、真の広報活動により、大学のブランド力を高めることが必要な時代に突入しました。

## ● 大学広報の課題と環境

- ① 大学広報で重要なのはメディアを活用した真の広報活動
- ② プレス対応によるニュースとなる継続的な広報活動の展開
- ③ 募集広報の広告宣伝から、社会的評価を高める広報活動へシフト

## ● 広報活動強化の3ポイント

- ① 質の高い(ニュースになる)プレスリリースの作成と発信
- ② 学内のニュース価値の発掘と発信
- ③ メディアと信頼関係を築くコミュニケーション展開

## メディア掲載とネット上位検索の実現

効果的な広報活動により、認知度向上と社会的評価を向上させて  
大学のブランド力向上を目指すことが重要

# 効果的な大学広報の強化

大学の社会的評価が高まれば学生は自ずから集まる

- 社会的評価を高めて選ばれる大学へ
- 特色を魅力的に伝えて、ブランド力を向上
- メディアを活用し、話題となり注目度を高める
  - ニュース掲載の増加
  - 検索上位の実現

情報発信の  
強化

注目度向上

- ・記事掲載
- ・上位検索

社会的  
評価の  
向上

ブランド力の向上

志願者増加／入学者増加

# 大学広報の典型的な現状と課題

## <現状>

- 何を、どのように情報発信していいのか、わからない
- プレスリリースや取材、記者会見などマスコミ対応の経験不足
- 新聞、TV、ネット/SNSなど、何を使って情報発信すればいいのかわからない。

## <課題>

- ◆ 志願者獲得のための入試広報を重視した広報活動
- ◆ 広告・宣伝主体の媒体利用
- ◆ 自学の強みや特色を、魅力的に紹介していない

# 学生が集まる人気の大学の秘密とは？

## 1. 広報活動が上手い！

## 2. 話題性がある

SDGs、脱炭素、再生可能エネルギー、  
DX、データサイエンス、AI、ロボット、  
ダイバーシティ  
など

## 3. ネットでの存在感が高い

# 学生が集まらない大学の共通点

1. 認知度が低い
2. 話題性に乏しい、大学の看板や顔がない
3. ネットでの存在感が薄い
4. 広報活動が広報担当部門任せになっている
5. 受験生に向けた入試広報活動に注力している

# 大学広報の改善・強化のポイント

## ■ 解決策

### メディアの効果的な活用と、社会へ向けた情報発信

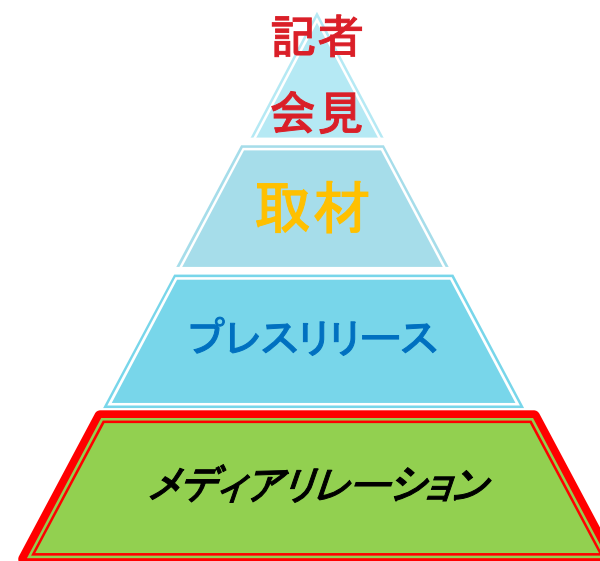
- プレス対応の強化で、記事として紹介される
- 活発な情報発信を実現する学内の体制創り
- 共感を得て、ファンを作る、コミュニケーションの展開
- 読者目線で、わかりやすく、インパクトのあるコンテンツ創り
- 高校生だけでなく、親・家族、先生・友人を考慮した発信

### ➤ 大学の文化や体質に合わせた、広報体制の構築と強化

# 効果的な大学広報をサポートします！

効果的な広報活動の展開に向けた、戦略／戦術、実行・支援を各大学のニーズに合わせてサポートします。

- 基本的広報活動
  - プレスリリース／取材の効果的な実施
  - 広報成果を左右するメディアリレーション
    - 記事になるプレスリリースの企画・準備・作成・発信
- 戦略的広報活動
  - 記者会見／発表会、懇親会、見学会
    - インパクトのあるニュース掲載
- 広報体制の強化・構築の支援(共創型支援)
  - 企画: 戦略的な広報プランの策定支援
  - 実施: 効果的な広報展開の実践的アドバイスおよび代行



**長年の広報経験を活かして、経験知とノウハウを提供&蓄積**



# 広報支援新サービスの提供

各大学のニーズに合わせて柔軟なサービスでサポートします

## ① 講演／研修

- ・ FD/ SD等、大学広報をテーマにした講演（単発）
- ・ 広報部門向け広報スキルアップ研修（シリーズ）

## ② 顧問

- ・ 定期訪問（月1回）による相談＆アドバイス
- ・ 広報活動全般の実践的の相談対応（オンライン）

## ③ アドバイザー （業務委託）

- ・ 広報活動の展開を実践的かつ継続的に支援
- ・ 広報関係者と連携した共同活動（共創型支援）

\* 危機管理広報は標準サポートの対象外で別途対応

# 1. 講演／研修

## ■ 講演会（全学向けFD）

- ▶ 目的：学内の教職員への広報活動の啓蒙と理解を高める
- ▶ 対象：全学教員・職員（数十人）
- ▶ 形式：講演会（レクチャー）
- ▶ 時間：1～1時間半
- ▶ 主なプログラム：
  - 大学広報の強化ポイント
  - 広告から広報へ
  - 効果的な情報発信とは
  - マスメディアとSMS、他
  - 詳細はサンプルを紹介可

## ■ 研修（広報部門向け）

- ▶ 目的：広報関係者向けへの広報の基本知識のスキル養成
- ▶ 対象：広報担当職員（十名以下）
- ▶ 形式：ゼミ形式（インタラクティブ）
- ▶ 時間：1～2時間
- ▶ 主なプログラム：初級編／実践編
  - 基本的広報活動
  - プレスリリースの書き方
  - 取材対応の方法
  - メディアの効果的な活用
  - 戦略的広報の展開、他
  - 詳細はサンプルを紹介可

## 2. 広報顧問

- **概要:**

広報活動全般に向けて、豊富な広報経験から専門的なアドバイスを、必要に応じて、相談・指導するサービスです。
- **特長:**
  - ・他大学の経験と実績から、貴学に相応しい広報活動をアドバイス
  - ・メディア独特の慣習をふまえて適切なプレス対応のアドバイス
  - ・必要に応じて、柔軟にサポートを相談可能
- **期間: 半年または年間契約**
- **主なサポート内容**
  - ・ 月1回の定例会(1~2時間)開催
  - ・ 月3~4件の電話、メール、オンライン等で随時相談に対応
  - ・ 広報活動の戦略・戦術など企画面のアドバイス
  - ・ 広報活動の実施を実践的に相談対応&アドバイス
  - ・ 実施に伴うサポートは、オプションで対応可能(標準契約外)

# 3. 業務委託（広報アドバイザー）

## 広報アドバイザー業務（年間契約）

28年間の広報経験と、4大学で13年の大学広報支援の経験を活かして、大手企業同様の戦略的な広報活動の企画・実施を密な連携で支援します。

### ●役割

- ・広報責任者（担当理事、副学長、及び広報部長／室長／課長）の補佐
- ・広報業務担当者との連携・共同作業の実施&アドバイス

### ●主な活動

- ・広報定例会議に出席し、企画、準備、実施を実践的にアドバイスを担当
- ・広報関係者と一体となり[連携した広報活動の共同実施をサポート](#)。（一部代行可能）
- ・来校時以外：[常時、リモートで](#)電話、メール、オンライン等による密接なサポート

### ●主なサポート業務

- ・[プレスリリース](#)
- ・[取材](#)
- ・[メディアリレーション](#)
- ・[記者会見](#)（基本サポートでは対象外）

\* 業務内容は、各大学の状況と目標達成に応じて、カスタマイズして提案・サポートを実施します。

# 費用：主なサポートの標準費用

タイプ	契約	期間	主な内容	概算費用(税別)
1	研修	単発	FDなど全学教職員向け広報活動説明会での講演（1時間～）	5万円～/回
2	顧問	年間継続	広報活動の様々な課題や質問や相談に対応。月1回の定例会。他：電話・メール、オンライン会議にて随時相談対応。	100万円～/年
3	広報アドバイザー	年間年間	基本的広報の企画・検討、立案。 定例会：月2回 プレスリリース、取材（記者発表会は除く） 記者発表会など、メディア対応全般	360万円～/年

\* 費用は、各校の業務支援内容に応じて御見積いたします。  
また各大学の広報ニーズに柔軟に対応したカスタマイズしたサポートプログラムも可能です。  
気軽にご相談ください。当社HPまたはメールにて [kikuchi.prq@gmail.com](mailto:kikuchi.prq@gmail.com)